

#### ■英国：英国政府、ソーラー戦略を発表、今後10年で2,000万kWへ

英国政府は2014年4月4日、新たなソーラー戦略を発表し、今後10年間で太陽光の導入量を現在の270万kWから2,000万kWへ増加させる方針を示した。EUは英国に対して、2020年までに最終エネルギー消費量に占める再エネ比率を15%へ引き上げることを義務付けている。現在、英国の太陽光は、一般家庭での発電が大部分を占めているが、政府主導の新しい太陽光導入計画では、中規模の商業・産業用建物の屋根や屋上にも太陽光パネルを設置していくことが示されている。政府はこの新計画により、政府所有の建物分のみでさらに100万kWが上乗せされると概算している。今後、政府はこの目標の達成に向け、制度面の改善や設備の低コスト化を含め、あらゆる方策を探っていくとしている。